

リスクファイナンス研究会 報告書

～リスクファイナンスの普及に向けて～

平成18年3月

リスクファイナンス研究会
経済産業省

目 次

I リスクファイナンスの発展に向けて

はじめに	3
1．リスクファイナンスの経営・財務上の意義	6
1 - 1 企業経営とリスクファイナンス	6
1 - 2 リスクの顕在化と経営悪化スパイラル	6
1 - 3 リスクファイナンスの最適化を考える際の視点	7
1 - 4 保険市場・再保険市場の規模的制約	12
1 - 5 海外および国内先進企業の取り組み	12
2．日本におけるリスクファイナンスの現状と課題	15
2 - 1 内部要因	15
2 - 2 外部要因	16
2 - 3 リスクファイナンスを提供する金融事業者側の現状と課題	18
【参考】各金融機関のリスクファイナンス商品提供に係るビヘイビア	20
2 - 4 税務・会計面の課題	21
3．リスクファイナンスの普及に向けた主な提言	22
3 - 1 リスクファイナンス手法の多様化に向けて	22
【参考】地震リスク対応手法の多様化に向けた試み	25
3 - 2 リスクファイナンスの促進に向けて	27
おわりに	31

II リスクファイナンスの具体的な手法の紹介

第1章 リスクファイナンスの検討プロセス	35
1. リスクの保有と移転	35
【コラム】グローバル・プログラム	36
2. リスクファイナンス手法の商品性	37
2-1 支払即時性（流動性の確保）	37
2-2 実損填補	37
2-3 商品の個別性	38
2-4 リスクファイナンス活用にあつるコスト	38
2-5 契約期間	38
2-6 会計（財務会計）の観点	39
2-7 その他の商品性	39
第2章 流動性確保策としてのリスクファイナンス	41
1. 融資枠契約を活用した資金調達	41
1-1 コミットメントライン	41
1-2 コミットメントラインの提供者	41
1-3 コミットメントラインのメリット	42
1-4 コミットメントライン利用の留意点	42
1-5 コンティンジェント・デット（コンティンジェント・コミットメントライン）	43
【コラム】中小企業のコミットメントラインニーズ	45
第3章 リスクファイナンスにおける金融・資本市場の活用	46
1. 保険デリバティブ	46
1-1 保険デリバティブ	46
1-2 保険デリバティブの提供者	47
1-3 保険デリバティブのメリット	48
1-4 保険デリバティブ利用の留意点	48
1-5 保険デリバティブの活用状況	49
2. CATボンド	49
2-1 CATボンド	49

2 - 2	CATボンドの提供者	5 0
2 - 3	CATボンドのメリット	5 1
2 - 4	CATボンド発行の留意点	5 2
2 - 5	CATボンドの活用状況	5 3
	【コラム】格付けとプレミアム	5 6
	【コラム】コンティンジェント・エクイティ	5 6
第4章	先進的保険手法を通じたリスクの保有・移転	5 7
1	リスクの保有・移転と先進的保険手法	5 7
1 - 1	高額免責の設定	5 8
1 - 2	不担保特約の活用	5 8
1 - 3	支払限度額の設定（ファースト・ロス）	5 9
1 - 4	マルチトリガー	5 9
1 - 5	複数リスクによる保険金額の共有	6 0
	【コラム】引き受け困難なリスクへの挑戦	6 0
	【コラム】リスクシェアリングプログラムの考え方	6 1
2	ファイナイト保険	6 2
2 - 1	ファイナイト保険	6 2
	【参考】ファイナイト保険の一例	6 2
2 - 2	ファイナイト保険の提供者	6 3
2 - 3	ファイナイト保険のメリット	6 3
2 - 4	ファイナイト保険活用の際の留意点	6 4
	【コラム】ファイナイト保険の保険性	6 4
	【参考】ファイナイト保険（主に再保険）に関する規制の動向	6 5
2 - 5	ファイナイト保険の活用状況	6 6
3	キャプティブ	6 7
3 - 1	キャプティブ	6 7
	【参考】キャプティブの形態	6 7
3 - 2	キャプティブ設立をサポートする機関	6 9
3 - 3	キャプティブのメリット	6 9
3 - 4	キャプティブ活用の留意点	7 1

3 - 5	キャプティブの活用状況	7 1
	【コラム】料率格差を利用したキャプティブ	7 5
	【コラム】設立検討段階の企業と保険会社の関係	7 5
	【コラム】米国におけるキャプティブ発展の経緯	7 6
	【コラム】その他、米国における企業のリスク保有の手法	7 7
第5章	セーフティネットの高度化	7 8
1 .	政府系金融機関による災害復旧貸付制度	7 8
2 .	セーフティネット保証	7 8
3 .	産業基盤インフラの早期復旧	7 9
4 .	被災後の対応と事前の備え	7 9
5 .	セーフティネットの高度化に向けて	8 0
	【参考】米国におけるセーフティネット	8 4
	【コラム】地震リスク対応の難しさ	8 5

III 先進企業におけるリスクファイナンスの取り組み

- | | |
|--|-------|
| 1 . 地震リスクマネジメントへの取り組み
～ 来るべき東海地震に備えて～ | 8 9 |
| 株式会社巴川製紙所 | |
| 2 . 金融・財務的手法を活用した地震リスクへの対応 | 9 9 |
| 株式会社オリエンタルランド | |
| 3 . 少頻度大規模損失への対応
～ ファイナイト保険契約締結の検討過程について～ | 1 1 1 |
| シナネン株式会社 | |
| 4 . キャプティブ活用のメリット | 1 1 7 |
| 横河電機株式会社 | |
| 5 . 日産自動車におけるキャプティブの活用方法の変遷 | 1 2 3 |
| 日産自動車株式会社 | |
| 6 . キャプティブへの取り組み | 1 2 9 |
| 三井物産株式会社 | |
| 7 . 三菱商事におけるキャプティブの活用 | 1 3 5 |
| 三菱商事株式会社 | |
| 8 . 東北電力におけるリスクマネジメントの取り組み | 1 4 1 |
| 東北電力株式会社 | |

リスクファイナンスに係る調査報告書

- | | |
|--------------|-------|
| 1．アンケート調査の概要 | 1 5 1 |
| 2．本調査の主な結果 | 1 5 1 |

委員等名簿	1 7 1
--------------	-------

「リスクファイナンス研究会」審議一覧	1 7 3
---------------------------	-------